

# 台湾はなぜアジアで 2 番目に 女性議員が多いのか？

## ～議席割当と候補者クオータ～

台湾の女性議員比率は 33.6%、アジアで 2 位、世界で 30 位の高さです。来年の総統選では初の女性総統誕生の可能性も出ています。なぜ台湾ではこれほど女性の政治参画が進んでいるのでしょうか？ それは議席割当と候補者クオータを実施しているからです。そこで、クオータ制度研究の第一人者である黄長玲さんをお招きして、台湾の実情をお話しして頂きます。

日本と同じ小選挙区比例代表並立制（国政）と中選挙区制（地方）を採用している台湾の経験は、日本へも大きな示唆となるでしょう。

### プログラム

**司会：三浦まり**（上智大学法学部教授）

**基調講演：黄長玲**（国立台湾大学政治学部副教授、人口ジェンダー研究センター女性研究主任）

**討論：申琪榮**（お茶の水女子大学ジェンダー研究所准教授）

**「政治分野における女性の参画と活躍を推進する議員連盟」役員からのご発言**

言語：英語（同時通訳付き）

日時：2015年 **7月30日**（日） **15時～17時**

会場：参議院議員会館 特別会議室

（東京都千代田区永田町 2-1-1）

最寄駅：東京メトロ「永田町」駅、「国会議事堂前」駅

参加費：無料

14時半より参議院会館内ロビーで入館証をお渡し致します。

事前申込み不要です。

問い合わせ先：お茶の水女子大学ジェンダー研究所

igsoffice@cc.ocha.ac.jp

### アジアにおける女性議員比率

18位	東チモール	38.5%
30位	台湾	33.6%
36位	ネパール	29.5%
52位	フィリピン	27.2%
61位	シンガポール	25.3%
66位	ベトナム	24.3%
71位	中国	23.6%
81位	インドネシア	17.1%
111位	韓国	16.3%
142位	インド	12.0%
151位	マレーシア	10.4%
154位	日本	9.5%

（2015年6月のIPUのデータに台湾を加えたもの）